

えっ？！半分以上が資源ごみ？！

ごみの内容調査結果

■ごみの内容調査を実施

ごみの減量化に向けた取り組みの一環として、家庭から実際に出されたごみの中身を種類ごとに分けて分析する調査を実施しました。その結果をご紹介しますので、今後のごみ分別にお役立てください。

■燃やせるごみは50%の減量が可能

回収した燃やせるごみ8袋の総重量は32kgでした。一番多かったのは、お菓子の箱や雑誌、書類などの紙類で、全体の4割を占めました。また、衣類やタオルなどの繊維類もおよそ1割と多い状況でした。

これら2種類を合わせると50%を超えます。そしてこの2種類は、どちらも資源ごみに分別することができます。

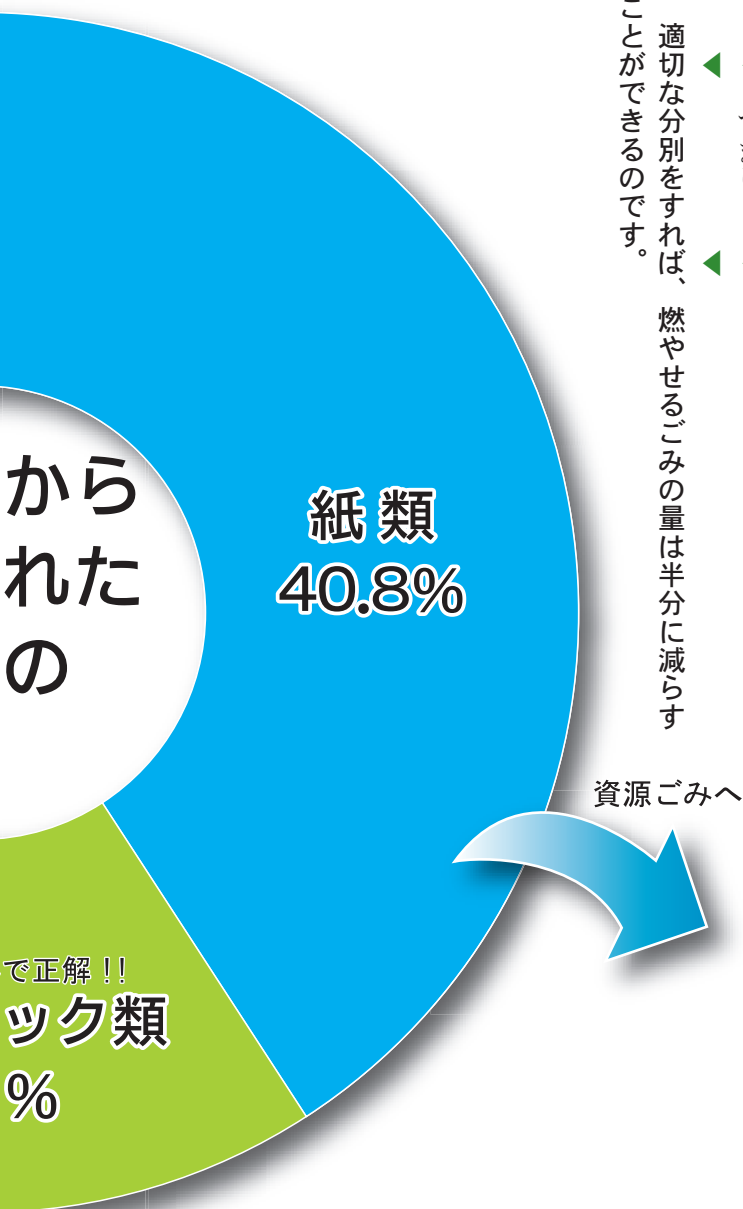
つまり…

適切な分別をすれば、燃やせるごみの量は半分に減らすことができるのです。

《今回の調査で回収したごみの量》

- 燃やせるごみ
 - 20リットル袋 4袋
 - 40リットル袋 4袋
- 燃やせないごみ
 - 10リットル袋 3袋
 - 20リットル袋 3袋
 - 40リットル袋 3袋

町内の各地域で出されたごみを無作為に回収しました。

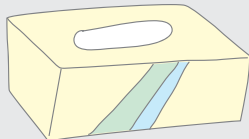


紙類は資源ごみへ

紙類は、種類ごとにひもでしばって資源ごみステーションに出してください。

- ①紙パック
 - …牛乳パックなど
- ②新聞・チラシ
- ③段ボール
 - …段ボール、贈答品の箱、菓子箱、ティッシュの箱など
- ④雑誌など
 - …雑誌、包装紙、封筒など

の内容 調査結果

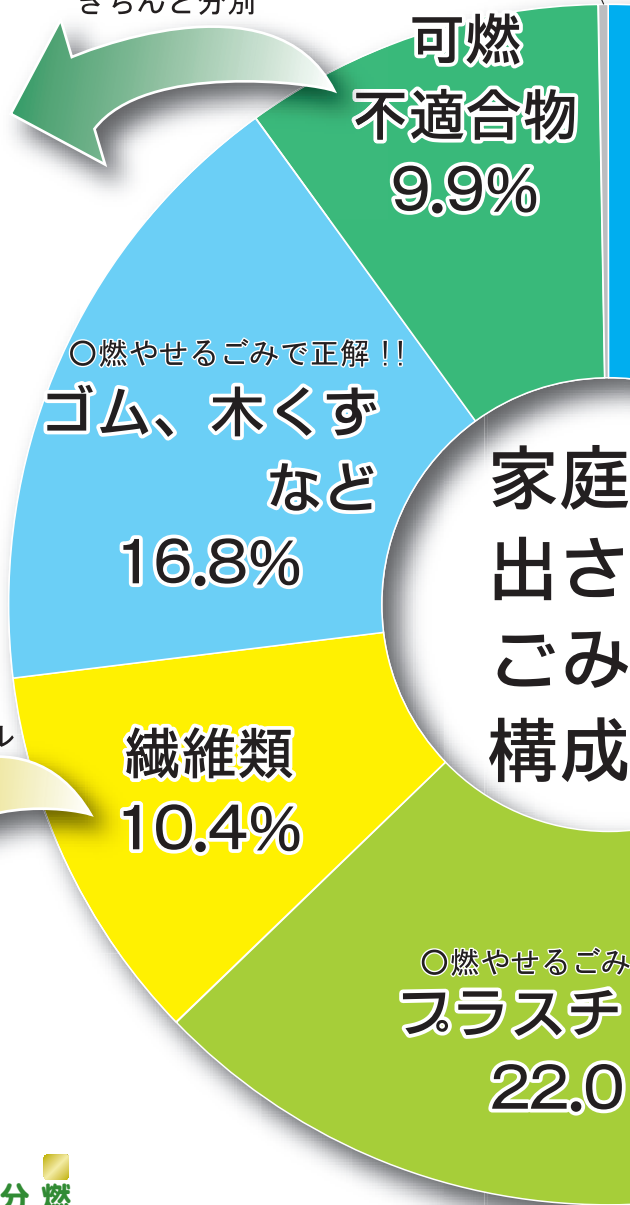


- ① 家庭で使うゴミ袋の節約
 次のようなメリットがあります。
 分別した分、スペースができますので、ゴミ袋代の節約になります。
- ② 町が支払う負担金の節約
 新十津川町は、中空知衛生施設組合に加盟し、ごみの処分を行っています。
 組合に支払う運営負担金の額は、各市町から持ち込まれたごみの重量も影響します。
- ③ 環境への負担軽減
 ごみの量が減れば、当然燃やされる量も減り、環境に対する負荷が軽減されます。

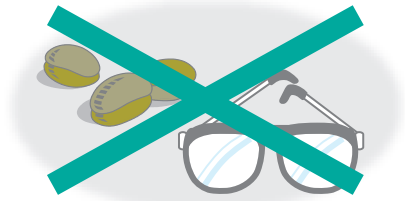
○燃やせるごみで正解!!
乾いた草木類
 0.2%

■**ごみが半減すると...**

きちんと分別



不適切な分別
 燃やせないごみ（メガネ）や、生ごみ（コーヒー豆、菓子、乾いていない刈草など）が約1割混入していました。
 適正な分別にご協力ください。



綿製品は引き取ります
 住民課窓口、ゆめりあ内のあざれあ工房で綿製品の回収を行っています。
 燃やせるごみにせずにご持参ください。
 ※綿50%以上の乾いた清潔なものに限ります。

■**燃やせないごみも適正な分別をお願いします。**
 燃やせないごみについても一部不適切な分別がありました。適正な分別にご協力ください。

燃やせるごみ

《燃やせないごみ袋に混入していた不適切なごみ》
 ① 燃やせるごみ
 くつ、小さな角材、プラスチック製のおもちゃ、洗剤の空き容器などの燃やせるごみが、14%混入していました。

② 資源ごみ
 アルミ缶、スチール缶、びんなどの資源ごみが4%混入していました。

問合せ 住民課住民活動グループ
 ☎ 76・2130